

令和4年 10月 22日

大治浄水場見学会報告

鯉城・堀川と生活を考える会

10月19日、施設見学会が大治浄水場で行われました。本年度第1回目で、一昨年、昨年とコロナ禍の為に中止となり、久しぶりの行事となりました。

大治浄水場は名古屋市上下水道局の所轄で海部郡大治町にあり、名古屋市で2番目に建設された浄水場です。15名が参加しました。

午前10時前、事務所建物に入り、会議室にて施設担当者より施設についての説明を受けました。源流は木曽川の水で、面積25万㎡の敷地に、多くの沈殿池、ろ過池が設置されていること、浄水処理能力は約54万㎡/日の規模である事、他に配水池、排水塔、配水ポンプ所、汚泥処理施設などが設置されているとのことでした。

このあと、外部に出て施設の見学になりました。木曽川から取水した原水が着く着水井には水が満々と流れていました。この水がいろいろな処理施設を通過し、名古屋市に送られているのだと思い、感謝の気持ちが起きました。高速凝集沈殿池では実際に濁った水が10分間で、きれいな、透明な水になる様子を見せてもらい驚きました。

施設の見学が終わり、会議室に戻り質問時間をとっていただき、その後、建物4階から沈殿池等の施設全体を眺め、12時頃本日の行事は終了となりました。

浄水場について良い勉強になりました。施設担当者の皆様ありがとうございました。

文責 広報 谷田

